



京都市立 西京極中学校

校是 「自立と貢献」

学校だより

令和5年度

11月

ステキでした！「NKG祭」

10月5日（木）長岡記念文化会館で合唱コンクールを開催しました。コロナ禍以降3学年そろって開催するのは初めてでしたが、たくさんの保護者の方にもご来場いただき大変ありがとうございました。

どのクラスも、練習の成果を十分に発揮して、素晴らしい合唱をつくり上げてくれました。また、学年合唱も素晴らしくて、心がふるえました。

1年生「大切なものの歌」

△がんばれ 負けないで そんな声が 聴こえてくる

2年生「あなたへ」

△手と手をつなぎ その手をかざそう 人生という名の迷路の果てに

3年生「ほらね、」

△それでも悲しい日があったら 涙が止まらない日があつたら

△ゆっくりそっと歌を歌おう 思い出詰まつたあの歌を

みんなの合唱を聴きながら、心の底からこみ上げるものがありました。すてきな合唱を聴かせてくれて、ありがとうございました。



10月19日は体育祭でした。たくさんの保護者の方にもご来校いただき、大変ありがとうございました。最後まであきらめない姿、大きな声で仲間を応援する姿、すべてが大切な青春の1ページ。「一生懸命がカッコいい」その言葉は、みなさんにこそふさわしいなあとと思いました。前日準備、当日後片付けを頑張ってくれた委員のみなさん、ありがとうございました。



感染予防・・しっかりと

今年はインフルエンザの流行が散発的に起こっています。まもなく入試シーズンが本格化します。引き続き、こまめな手洗い、消毒、咳工チケット等の基本的な感染防止対策を心がけてください。

11月行事予定

1	水	教育相談、3年三者懇談
2	木	教育相談、3年三者懇談
3	金	文化の日
4	土	
5	日	
6	月	教育相談、3年三者懇談
7	火	
8	水	テスト1週間前、部活停止
9	木	生徒会認証式、評議・専門委員会
10	金	課外学習 SC ベル着点検（～14日）
11	土	
12	日	
13	月	性に関する講演 課外学習
14	火	課外学習
15	水	第3回定期考査
16	木	第3回定期考査 新入生保護者説明会
17	金	第3回定期考査 SC
18	土	
19	日	総合支援学校職業科入学相談
20	月	
21	火	
22	水	2年チャレンジ体験事前訪問
23	木	勤労感謝の日
24	金	SC
25	土	
26	日	
27	月	預り金振替日
28	火	2年チャレンジ体験
29	水	2年チャレンジ体験 1, 3年人権学習（予定）
30	木	2年チャレンジ体験



学期末三者懇談 12月13～20日（予定）

終業式 12月22日

全国学力・学習状況調査の結果より（各教科の分析）

先月の学校だよりでは生徒質問紙の回答分析についてお伝えしましたが、今回は、各教科の結果についてお伝えします。

※個人別の結果については、12月の面談時に返却する予定です。

- ① 全国調査から見えた成果
- ② 全国調査から見えた課題
- ③ 今後の改善にむけて

（1）国語科

- ① 文章を書くことのうち、自分の意見や思いを書くことについては、無回答が全国より低い数値となっている。書くことに対しての苦手意識が少なくなっていると考えられる。
- ② 漢字学習については、同じ音で意味が異なる漢字の区別や、意味が複数ある漢字の識別が課題となっている。また、日常的に使用しない言葉の意味が理解できていなくて、文章読解にも影響していると考えられる。
- ③ 漢字の理解ができているかの判断のひとつとしても、授業内で生徒の音読活動を増やしていく。また、話し合い活動の時には、他の意見を知るだけの活動にとどまるのではなく、話し合いの仕方を設定してお互いに質問させたりして自分の考えを深める工夫をしていく。また、生徒同士の交流の時に、自分のノートに他の意見や発言をメモしたり質問したりして、ノートの充実を目指す。

（2）数学科

- ① 基本的な計算問題や知識を問う問題に対しては、全市平均と同じ水準の正答率であった。また、そういう問題に対しては、無回答率も低い割合であった。
- ② データの活用問題に関して、四分位数の基本的知識や、箱ひげ図から情報を読み取り数学的な表現を用いて説明することが苦手である。説明をする問題や証明について無回答率が20%ほどあり、説明能力に課題がある。
- ③ 数学的用語を用いて説明する能力を育むために、授業やテストの中で説明をさせる問題を提示する。また、授業中の教え合いの中でも、どのように言語化したのかを全体に提示させ、他の意見や考えを知る機会を多くする。

（3）英語科

- ① 選択式の問題については、単語や連語の定着が見られ、回答率、正答率ともに高かった。また、道案内や買い物などの場面を想定した題材は授業でも取り扱っており、回答率、正答率ともに全国平均並みであった。
- ② 平均正答率が全国よりわずかに下回っていた。無回答率の高かったのは、書き手の意見に対して自分の考え方やその理由を述べる問題や、自分の主張を書く問題であった。自己表現力に課題があり、英語を用いてどう表現したらいいのか十分に理解ができない生徒がみられる。
- ③ 自分の伝えたいことを表現できるよう、身近な話題や場面を設定しての反復練習が必要である。また、自分の思いを書き表す力の育成も必要である。

読書週間（10月27日～11月9日）

下のグラフは、今年の全国学テの時のデータです。「平日にどれくらい読書をしているか」という質問に対する回答です。「2時間以上」、「1時間以上」の人は昨年度より増加している一方で、「全くしない」という人も増加しています。ちなみに学校図書館の利用は、昨年度よりも増えています。秋の夜長・・読書の楽しさにふれる機会が増えればいいですね

